

職業実践専門課程として認定する専修学校の専門課程の推薦について

文部科学大臣殿

令和4年10月14日

下記の専修学校の専門課程を職業実践専門課程として認定する課程として推薦します。

記

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																								
札幌どうぶつ専門学校	令和2年4月1日	武田美千子	〒 060-0001 (住所) 札幌市中央区北1条西19丁目2-7 (電話) 011-623-1121																								
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																								
学校法人高橋学園	平成16年7月5日	高橋淑子	〒 064-0810 (住所) 札幌市中央区南10条西20丁目1番38号 (電話) 011-551-8221																								
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																							
商業実務	専門課程	ペットライフ学科	平16年文部科学省 認定	—																							
学科の目的	ペットの総合的な基礎知識と共に、家庭犬のしつけ及び動物介在活動に関する専門的な教育を行い、ドッグトレーナー及び動物介在福祉士として活躍できる人材やペットショップで必要とされる人材を育成する																										
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																				
2年	昼間	1802	580	0	1222	0	0																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内数)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																						
40人	11人	0人	4人	9人	13人																						
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 評価の基準: 5段階評価 評価の方法: 定期試験・小テスト・作品・技術方針レポート・授業態度等																							
長期休み	■学年始:4月1日～4月5日 ■夏季:7月25日～8月19日 ■冬季:12月26日～17日 ■学年末:3月16日～3月31日		卒業・進級 条件	卒業要件: 年次における全科目を履修すること 進級要件: 年次における全科目を履修すること																							
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 欠席が多い学生に対して担任から電話連絡を行い登校を促し、長期欠席の場合は保護者と連絡を取り面談等を行う。		課外活動	■課外活動の種類 (例) 学生自治組織・ボランティア・学園祭等の実行委員会等 動物愛護関連行事への参加、体育祭実行委員会等 ■サークル活動: 無																							
就職等の 状況	■主な就職先・業界等(令和3年度卒業生) ペットショップ、ペットサロン、訓練所、介護福祉施設等 ■就職指導内容 求人情報に基づき学生と個別面談を行い、早期から就職を意識したインターンシップ等の指導を行う。また、ペット業界企業による合同企業説明会への参加を促す。 ■卒業業者数: 8人 ■就職希望者数: 8人 ■就職者数: 8人 ■就職率: 100% ■卒業者に占める就職者の割合: 100% ■その他 (令和3年度卒業生に関する令和4年5月1日時点の情報)		主な学修成果 (資格・検定等)	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和3年度卒業生に関する令和4年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種別</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インターミディットリマライ センス</td> <td>③</td> <td>8人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>愛玩動物飼養管理士</td> <td>③</td> <td>8人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>TCM Tui Na massage</td> <td>③</td> <td>8人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>セラピードッグジュニアハン ダー</td> <td>③</td> <td>8人</td> <td>8人</td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当する か記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 (例) 認定された専修学校の専門課程の特色等				資格・検定名	種別	受験者数	合格者数	インターミディットリマライ センス	③	8人	8人	愛玩動物飼養管理士	③	8人	8人	TCM Tui Na massage	③	8人	8人	セラピードッグジュニアハン ダー	③	8人	8人
資格・検定名	種別	受験者数	合格者数																								
インターミディットリマライ センス	③	8人	8人																								
愛玩動物飼養管理士	③	8人	8人																								
TCM Tui Na massage	③	8人	8人																								
セラピードッグジュニアハン ダー	③	8人	8人																								
中途退学 の現状	■中途退学者 3名 令和3年4月1日時点において、在学者22名(令和3年4月1日入学者を含む) 令和4年3月31日時点において、在学者19名(令和4年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 (例) 学校生活への不適合・経済的問題・進路変更等 人間関係、経済的理由、進路変更、アルバイトとの両立不具合、動物アレルギーの発症等 ■中退防止・中退者支援のための取組 (例) カウンセリング・再入学・転科の実施等 ・入学前の体験授業などを通じて職業観や本学科での学びについて理解を高め、入学後のミスマッチを防止する。 ・動物アレルギーの有無の確認・個別面談を繰り返し行い退学を希望する理由を聞き取り、状況によっては保護者の方を交えての面談の実施など早期に行い退学防止に努める。経済的理由などに対しては奨学金の活用や・授業料分割制度などの利用を勧める。		■中退率	14%																							
経済的支援 制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 ※有の場合、制度内容を記入 特待生制度、指定校制度 ■専門実践教育訓練給付: 非給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																										
	■民間の評価機関等から第三者評価:		無																								

